

申請の手続きを 市バス特別乗車証など

対象は市の住民基本台帳に記録されている人のうち次のいずれかに該当し、現在交付を受けていない人。併給不可。
【市バス特別乗車証】▽①市内に継続して1年以上居住している満70歳以上▽身体障害者手帳1〜4級▽療育手帳A・B判定▽精神障害者保健福祉手帳1・2級▽被爆者健康手帳・戦

傷病者手帳を持つ人(所得制限あり)。
【福祉タクシー利用券】▽身体障害者手帳1・2級▽療育手帳A判定▽精神障害者保健福祉手帳1級▽65歳以上で介護保険要介護認定4・5の在宅の寝たきり高齢者。
【障害者手帳など】①は身分証明書、②は介護保険証と印鑑(代理の場合は代理人の身分証明書も)を持って直接、市役所1階の地域・高年福祉課(☎784・8099)へ。
◆本の寄贈で支援ホンデリング 11月25日〜12月1日は犯罪被害者週間です。市は、11月25〜29日、図書館「ことば蔵」で「犯罪被害者週間チャリティーイベント」を開催します。



◆動産・不動産をオークションで公売 市は、差し押さえた動産・不動産(宅地)をYahoo!官公庁オークションで公売します。
◆動産のせり売期間は、11月29日。不動産の入札期間は、11月27日〜12月4日。
◆入札参加は要事前申し込み。詳しくは、市役所掲示板の公告と市ホームページで確認を(公売は予告なく中止になる場合があります)。
☎市徴収課☎784・8026。

「ホンデリング」を開催します。
本の売却代金を犯罪被害者への支援活動に役立てる事業です。内容は▽犯罪被害者支援パネルの展示▽寄贈する本などの受け付け。
寄贈できる本の種類などは市ホームページ(下)二次元コードから読み取り可)で確認を。
☎市都市安全企画課☎784・8055。
◆動産・不動産をオークションで公売 市は、差し押さえた動産・不動産(宅地)をYahoo!官公庁オークションで公売します。



みどりのプラザ クリスマスリース展

11月24日〜12月25日(12月25日(金)は午後4時まで)、「クリスマスリース展」を開催します。大小さまざまなクリスマスリースを展示(左写真)。
無料。
◎クリスマスリース作り講習会 11月27日(金)午後1時半。内容はクリスマスリース作り。定員20人。受講料3千円。

町中で盛り上がりました。
その後、昭和22年に神津村、昭和30年に長尾村の一部が編入し現市域となりました。
伊丹市章「合印紋」は、江戸時代、江戸積酒造業を基幹産業に栄えた伊丹郷の領主近衛家より、近衛家紋を市章とする許しを得て、昭和18年より使用しています。
11月29日(日)まで、博物館では市制施行80周年を記念し、秋季企画展「伊丹市80年の記録」過去と未来を結ぶもの」を開催しています。自身の人生活を現代史、本市の歩みとともに振り返りませんか。
☎博物館☎783・0582。

◆自然素材でつくるクリスマスリース 12月5日(土)午前10時、いたみいきいきプラザで。親子でクリスマスリースをつくる。
対象・定員は2歳半〜就学前とその保護者15組。無料(材料費別。名札・靴袋・作品を入れる袋持参)。
☎11月16日から電話で子育て支援センター☎71・1152へ。先着順。
◆※クリスマスだよ!小学生集合〜クリスマス工作を楽しもう! 12月12日(土)午後1時半。クリスマスキャンドルライト制作。無料。
☎市地域包括支援センター☎787・6797(ファクス787・9111)可。

新マンホールふた 人気投票結果発表

9月に行った、新デザインマンホールの人気投票の結果、「大阪国際(伊丹)空港・伊丹スカイパーク」=右写真=が1位になりました(2位「昆陽池公園・昆虫館・荒牧バラ公園」、3位「旧岡田家住宅・酒蔵」)。投票結果の順位の高いデザインからマンホールカードの登録・発行の申請を行います。
【新マンホールふた展示会を開催】11月18日〜12月13日、図書館「ことば蔵」で、人気投票を行った3種類のマンホールふたを展示します。無料。
市上下水道局経営企画課☎783-1600

伊丹の広場 伊丹愛を深めませんか

文化・芸術の秋、食欲の秋、熱かんが恋しい季節になってきました。
清酒発祥の地である本市が、6月19日、神戸・尼崎・西宮・芦屋市とともに申請した「伊丹諸白」と「灘の生一本」下り酒が生んだ銘醸地、伊丹と灘五郷が「日本遺産」に認定されました。



旧岡田家住宅・酒蔵(休館中)

日本遺産とは、文化庁が地域の歴史的魅力や特色を通じてわが国の文化・伝統を語るストーリーを日本遺産として認定し、ストーリーを語る上で不可欠な魅力ある有形・無形のさまざまな文化財群を総合的に活用する

取得組を支援するものです。平成27年度から認定を開始し、認定期間の最後の年に初めて「日本酒」をテーマとしたストーリーが認定されました。ストーリーは104件あり、その内9件が兵庫県ゆかりのものです。現在、埋蔵文化財センターや博物館で、11月18日(水)からは図書館「ことば蔵」で、下り酒、江戸積酒造業で栄えた伊丹郷などを紹介する展示をしています。

さて、11月10日は市制施行記念日、本市は今年80歳になりました。80年前の昭和15年のこの日、伊丹町と稲野村が合併し伊丹市の誕生を記念する式典や、祝賀行列が行われるなど、

認知症を正しく理解する サポーター養成講座

認知症になっても自分らしく暮らし続けることがで
きる地域づくりを目指し、認知症の正しい知識を習得し、認知症の人とその家族を見守る「認知症サポーター養成講座」を開催します。日時などは次の通り。
▽日時11月2日(水)午後2時▽会場川東里いたみホール▽定員1130人▽受

講座は無料。
☎市地域包括支援センター☎787・6797(ファクス787・9111)可。
◆市民手話講座講師派遣事業 市は、手話を学びたい市内在住・在勤・在学者などが過半数を占める5人以上の団体を対象

に、手話講師(聞こえる講師とろう講師各1人)を派遣します。
年間最大10回(1回あたり2時間)まで。回数は要相談。無料。
☎アイ愛センター☎772・0221(ファクス780・2897)可へ。
◎要約筆記者を派遣 中途失聴者、難聴者などを対象に、病院の受診や講演会などで内容を要約し、文字で伝える要約筆記者を派遣します。無料。
☎市障害福祉課☎784・8032(ファクス784・8036)可へ。

